

公益財団法人仁科記念財団  
第38回理事会議事録

1. 日時 令和4年3月18日（金曜日） 17時30分～18時00分
2. 形式 WEB会議（Zoomによる）
3. 出席 総数11名（理事現在数11名）

出席理事：

安藤恒也 家 泰弘 伊藤公孝 上 蓑義朋 梶田隆章  
小林 誠 佐々木 節 十倉好紀 永宮正治 藤川和男  
矢野安重

以上11名

出席監事：

荒船次郎 鈴木増雄

以上2名

4. 議事の経過と結果

第38回理事会をWEB会議として開始するにあつて、出席（参加）理事、監事、全員の音声および映像が共有されていることを確認した。

定刻、小林理事長が議長となり、出席理事数が定款第37条3項に定める定足数6名に達していることを確認の上、理事会開会を宣言した。

(1) 業務執行状況報告

議案審議に先立って、定款第28条第4項に則り、小林誠理事長、家泰弘常務理事、藤川和男常務理事、矢野安重常務理事より、令和3年度下半期に行った、それぞれ、財団運営の総理、仁科記念講演会の開催、仁科記念賞および仁科アジア賞の運営、財団運営の総務についての業務執行状況が個別に報告された。

(2) 議案審議

第1号議案：令和4年度（2022年度）事業計画書および収支予算書案の承認の件

小林誠理事長より令和4年度（2022年度）事業計画書および収支予算書案の説明があり、審議の結果、全出席理事異議なく原案通り承認された。

第2号議案：特定資産を815万円取り崩す件

小林誠理事長より2022年度事業計画を遂行するにあたり、特定資産を815万円取り崩したい旨提案があり、全出席理事異議なく承認された。

第3号議案：次期仁科記念賞選考委員の選任の件

小林誠理事長より、次期仁科記念賞選考委員（任期：2022年4月1日から2024年3月末日まで）として、安藤恒也委員長ほか9名を重任とし、新たに5名を選任したい旨提案があり、審議の結果、全出席理事異議なく原案通り承認された。

第4号議案：資金調達および設備投資について

小林誠理事長より「2022年度に借り入れおよび設備投資の予定はない」旨報告があり、全出席理事が了承した。

以上で議事を終了し、本理事会の議事録署名人は定款第40条に則り理事長のほか荒船次郎、鈴木増雄両監事とすることとした後、議長、本理事会の終了を宣し閉会した。

以上の議事録が正確なものであることを証するため、議事録署名人、下記に署名捺印する。

令和4年3月18日

公益財団法人仁科記念財団 第38回 理事会

理事長

小林誠

小林 誠



署名人

荒船次郎

荒船次郎



署名人

鈴木増雄

鈴木増雄



本議事録の作成にかかわる職務を行ったものの氏名

公益財団法人仁科記念財団 常務理事 矢野安重